

いわくに市議会だより

シー  
See 議会

No. 55

令和2年8月発行



# 「6月定例会」と「7月臨時会」の報告

## 6月定例会

6月定例会は、6月4から26日までの日程で開催されました。初日には、門前町三丁目の下水道工事に係る事故についての報告、例月出納検査・定期監査の結果に関する監査報告5件、令和元年度一般会計予算・特別会計予算の繰越明許費の繰越しの報告等9件、固定資産評価員、公平委員会の委員、教育委員会の委員の同意案件、岩国市市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例等23議案が提出されました。

各常任委員会は2日間の日程で開催され、付託された議案について慎重な審査が行われました。最終日には、諸般の報告として、山口県・中国・全国の市議会議長会定期総会が書面会議にて開催されたことの報告、各議長会からの表彰議員の発表及び表彰状伝達式が行われた後、各常任委員会の委員長から、委員会に付託された議案の審査経過と結果について報告があり、全ての議案が原案のとおり可決されました。今定例会では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止と市民の皆様への安全確保の観点から、本会議の傍聴を控えていただきました。市民の皆様、市内事業者の皆様が安心して暮らせる日がいりも早く訪れますよう、岩国市議会として全力で取り組んでまいります。

## 7月臨時会

市議会臨時会が7月17日(金)に開催されました。日程に先立ち、福田市長から岩国基地における新型コロナウイルス感染者の発生について報告があり、山口県と連携し基地に対して感染拡大防止対策の徹底など4点の要請を行ったこと、感染者に係る正確な情報を速やかに市民に伝えるとともに、感染予防対策について全庁的に対応してきていること等の説明がありました。次に、今臨時会に提出された補正予算は、新型コロナウイルス感染症対応策をより一層強化するための必要経費を計上している旨の説明がありました。ひとり親世帯の支援を行う臨時特別給付金、市内経済の活性化に向けて発行する岩国市プレミアム商品券など、総額14億478万4,000円の補正予算が計上され、全会一致で可決されました。



岩国市議会副議長  
片岡勝則

## 新型コロナウイルス感染症対応に係る議会費の減額について

岩国市議会は、新型コロナウイルス感染症による市民の皆さんの生活や地域経済への影響が深刻化している現状を鑑みまして、さらなる感染症対策費用に充てるため、今年度の各常任委員会、特別委員会の行政調査旅費の予算を減額することとしました。減額は総額4,099千円になります。

### 〈主な内容〉

6月定例会のあらまし … 2	議長・副議長の主な公式行事 …… 7	議会広報活動について「勉強会」… 12
7月臨時会の報告 …… 2	特集「政務活動費とは？」… 8～9	編集後記 …… 12
一般質問 …… 3～6	常任委員会審査報告 …… 10～11	
議案と審議結果 …… 6	9月定例会のお知らせ(予定) … 11	

# 一般質問 市政を聞く

6月定例会では、20人の議員により、新型コロナウイルス感染症対策の市の取り組みや特別定額給付金及びいわくに特別応援協力金についてなど43項目にわたる質問が行われました。

※紙面の都合上、質問と答弁の内容を要約して掲載しています。

## QRコードの掲載を始めました

今号から一般質問の掲載ページにQRコードを掲載しました。スマートフォンなどでQRコードを読み込んでいただくと、より詳細な質問内容が閲覧できます。



### 会派代表質問



河合 伸治  
(公明党議員団)

#### 問 新型コロナウイルス第2波に備え検査体制充実を

本市では感染爆発や医療崩壊もなく、現在は様々な規制も解除されているが、世界的には感染拡大は続いており、今こそ備えを万全にすべき時に当たっている。

専門家会議では検査体制の更なる強化が課題とされており、本市においても検査体制の確立が求められている。1日も早く「検査センター」の設置を図って頂きたい。本市の取り組みを伺う。

#### 答 県や医師会等と協議し検査センター開設に努める

更なる検査体制確立のため、「地域外来・検査センター」の必要性は十分認識している。市民の皆様様の不安解消を図るため「地域外来・検査センター」の設置に向け、県や医師会等と協議を進めており、準備が整い次第開設できるよう努めていく。

(地域医療課・健康推進課)

### 会派代表質問



大西 明子  
(日本共産党市議員団)

#### 問 教職員の増員を特別教室に早急にクーラー設置を

手厚く柔軟な教室や感染症対策として、教職員やスクールソーシャルワーカー、学習支援員、清掃、消毒、オンライン整備など支援する人を増員するよう求めます。

長期の休校による子どもたちの学習の遅れ、格差の拡大、不安とストレスは大変に深刻です。安心して学習できる環境を保障し、感染防止の基本の一つ、身体的距離の確保をするためにも教職員の増員を行い、少人数学級を実施するよう要求します。

#### 答 学力向上等支援員の任用を開始クーラー設置は遅れる

教育委員会は、市で雇用する教職員の増員について検討したい。クーラーの設置は遅れていると答弁。

(学校教育課・教育政策課)

### 会派代表質問



貴船 斉  
(憲政会)

#### 問 防衛関連の補助金・交付金の活用について

岩国市は基地との共存を掲げて基地の安定的な運用に協力し、日本国の国防と安全保障に大きく貢献している。今般のコロナ禍中、基地関係の補助金・交付金を活用して岩国市独自の効果的な取り組みができるのではないか。

#### 答 防衛関連の交付金の活用を視野に入れていく

基地関係交付金等は使途に制限があるが、コロナ禍の影響は地元経済、学校教育、地域医療等さまざまな分野に及んでおり、効果的な対策が必要である。そのために防衛関連の交付金の活用も視野に入れ、県の再編交付金の活用も県と協議している。

広く有利な財源を活用し「コナシヨック」から市民の暮らしと地域経済の立て直しを図る。

(基地政策課・政策企画課)



会派代表質問



石本 崇  
(市政改革クラブ)

問 憩いの浜地先  
藻場造成実証事業(UNSN)

本市が許可した当該事業の概要について説明を求めます。また、地域住民からこの事業の成果に対する不信感や環境への影響について心配する声も寄せられています。市としてどのように対応するつもりですか。

答 不信や不安に対し  
関係者と協議の場を設ける

事業の概要は、最低水面マイナス5mの位置に鉄鋼スラグ約20万トンを基板材料として地盤を嵩上げすることにより、藻場を造成する試験施工を由宇町神東地区憩いの浜地先において、平成25年1月から平成30年3月までの間で4期に分けて行ったもの。

現在3万5,144㎡が造成されている。また、不信感や不安については、関係者と協議の場を設け整理したい。

(水産港湾課・  
由宇総合支所農林建設課)



矢野 匡亮  
(憲政会)

問 新型コロナウイルス感染症対策PCR検査体制について

第二波、第三波に備え、市民の皆様の不安解消を図るため、地域外来・検査センターの設置に向けて、山口県や医師会等関係機関と協議・調整を進め、準備が整い次第、開設できるように努めます。その他の質問項目

- ・特別定額給付金及びいわくに特別応援協力金について
- ・雇用安定補助金について



植野 正則  
(市政改革クラブ)

問 教育委員会は人づくりの観点から学校教育、社会教育、生涯教育等の幅広い分野で重要な部署であることから、安易に周東総合支所に統合すべきでなく、地域貢献にだけ有意な人材育成のためにも『教育委員会玖珂分室』を設置されたい。

答 学校教育、社会教育、生涯教育等は玖西地区全体を本庁でもバックアップして組織的に対応していく。



中村 豊  
(公明党議員団)

問 健康な状態から要介護になるまでの状態をフレイルというが、本市のフレイル対策の取り組みを問う。

答 介護予防教室や地域の通いの場でフレイル予防の講座や運動などの普及啓発を行っている。今後、高年齢者が参加しやすい身近な地域で、フレイル予防ができる、通いの場の育成に引き続き取り組んでいく。



片山 原司  
(市政改革クラブ)

問 デマ対策について問う。他市で新型コロナウイルスに感染した方が市内の飲食店等に来店したとSNSで店舗が実名で出され、信用失墜が起こった。デマであったが、市はどのように対応するのか問う。

答 市の相談窓口で対応するが、誤った情報、デマに基づく発言を慎重に、市や県が発信する情報で冷静な行動をとってほしい。



田村 博美  
(憲政会)

問 観光需要の回復に向けた市の戦略について

答 市内や近隣市町からのファミリー層や若者の観光需要の喚起を第一とし、市内観光スポットや魅力的な情報をホームページ、SNS等を通じて積極的にPRする。また、橋の駅など施設の事業についてや、鶴飼応援半額チケットの発行については今後の検討課題。



広中英明  
(市民クラブ・草の根)

問 避難所では、避難者のプライバシーの保護対策と新型コロナウイルス感染症対策としてパーティション(間仕切り)や簡易ベッド等を準備して欲しいとの声があるがどうか。

答 避難所では2m以上の間隔を空け、換気を行うこと等で対応したい。パーティションや簡易ベッド等の必要な方は、職員に申し出ていただければお届けする。



越澤 二代  
(公明党議員団)

**問** コロナ禍の災害時の避難所運営は  
**答** これまでの避難所運営に加え、手指の消毒・検温・健康状態の確認・避難者間が2m以上離れるよう対策する。自主防災組織の協力もいただけるよう、避難所運営のあり方を検討する。

**問** コロナ禍の錦帯橋つ飼の運営は  
**答** 感染防止対策を実施し、「プライベートとつ飼」としてご家族・仲間・友達等グループでの予約貸し切りを行う。



重岡 邦昭  
(市民クラブ・草の根)

**問** 在日米軍再編安心安全対策43項目要望の完全実施と景気対策について  
**答** 住宅防音工事対象区域の拡大等について国と事務的な協議を開始している。

**問** 由宇地域防災公園を緊急避難場所と発想転換し早期着工する事について  
**答** 議員提案を含め引き続き検討する。  
**問** 入札改革について  
**答** 入札制度見直しを進めていく。  
その他の質問項目

・米軍コロナ規則の強権について



武田 伊佐雄  
(憲政会)

**問** 新型コロナウイルス感染症対策として、学校が再度臨時休業になった場合を想定してどのような対応を検討しているのか伺った。  
**答** これまで行ってきた紙媒体の課題配布による学習を補強するために解説動画の作成や提供についての検討とビデオ会議システムを活用したオンラインホームルームが9月から対応できるように検討している内容の説明があった。

**問** 新型コロナウイルス感染症との複合災害について問う。  
**答** 災害対応マニュアル作成については検討していく。災害前災害後の避難所については、関係機関全体で連携して対応しながら感染予防に努める。



中村 雅一  
(憲政会)

**問** 地域のお祭りや各種イベントの補助金の拡大について問う。  
**答** 活動の幅を拡げるため、みんなの夢を育む交付金をリニューアルしている。

**問** 新型コロナウイルスにより、中止を余儀なくされたお祭りやイベントへ補助する考えは。  
**答** 市が一部を補助しているイベント等については対応してまい



姫野 敦子  
(リベラル岩国)

**問** コロナ対策として図書館の貸出しサービスについて問う。在宅生活を強いられる中、本を読んで過ごしたい希望も多い。第二、第三波に備えての対応は。また本の除菌についても問う。  
**答** 事前予約した図書等の貸出しサービスは全館で実施した。今後も行いたい。書籍に付着したウイルスの除菌感染防止策として紫外線除菌装置の導入も検討したい。

**問** 米軍基地がある地域で唯一、米軍関係者の子が市立小中学校再開後も登校できない問題で、市教委にその対応について問う。  
**答** 休んでも出席停止扱いにし、学習プリント等で学習の補充を行っていると思えた。しかし、登校できている児童生徒との学力差の増大解消に向けた対応に苦慮していると認めた。市長は、米軍の感染予防に理解を示している。



丸茂 郁生  
(志誠じわくに)

**問** 新型コロナウイルスに感染した人に対する誹謗中傷への対策について問う。  
**答** 人権の尊重に配慮した対応について啓発する。

**問** 本市でのweb会議及び無線環境のインフラ整備について問う。  
**答** ノートPCの購入を含め、予算を投じ早急に環境構築に尽力する。  
**問** 企業誘致について、個人事業主等をターゲットにするか問う。  
**答** 個人事業主を含め積極的に誘致する。



長岡 辰久  
(日本共産党市議団)

**問** 新型コロナウイルスに感染した人に対する誹謗中傷への対策について問う。  
**答** 人権の尊重に配慮した対応について啓発する。

**問** 本市でのweb会議及び無線環境のインフラ整備について問う。  
**答** ノートPCの購入を含め、予算を投じ早急に環境構築に尽力する。  
**問** 企業誘致について、個人事業主等をターゲットにするか問う。  
**答** 個人事業主を含め積極的に誘致する。



瀬村 尚央  
(市政改革クラブ)





# 議長・副議長の主な公式行事

議長・副議長が出席した主な公式行事をご紹介します。

すんとうくんながいずみちよう  
静岡県駿東郡長泉町議会から行政視察のため来庁

(令和2年2月3日)



令和元年度 岩国市社会教育功労賞表彰式

(令和2年2月4日)



大阪駅にて観光キャンペーン

(令和2年2月15日)



新型コロナウイルス感染症対策について  
市長へ要望

(令和2年4月15日)



岩国商工会議所から、新型コロナウイルス  
に関する経済活性化策に向けて来庁・要望

(令和2年4月23日)

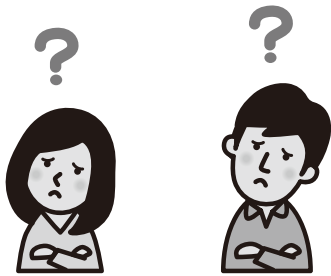


岩国駅東西駅前広場完成記念式典

(令和2年5月25日)



# 特集「政務活動費とは？」



政務活動費って  
どんなものなの？

## 政務活動費とは？

政務活動費は、議員が市政に関する調査研究、政策立案活動等を行うために必要な経費の一部として交付されるものです。

地方自治法に基づき制定されている「岩国市議会政務活動費の交付に関する条例」のほか「施行規則」「使用に関する留意事項」「政務活動費の手引」により取り扱っています。

いくら交付  
されているの？

議員1人当たり年額36万円を会派※に対して交付しています。

※会派とは、議会の中で同じ考えや意見を持って活動する議員の集まりのことです。

どんな活動に  
使えるの？

研修会や各種会議への参加、調査視察や国・県への陳情、市民への活動報告や市民からの要望、資料の作成や購入など、市政の課題及び市民の皆さんの意思を把握し、市政に反映するための活動等が対象になります。

使えない経費  
とは？

飲食に伴う経費、香典・祝金・病気見舞い等の交際費的な経費、後援会活動、選挙活動、政党活動の経費、社会福祉等の寄付に係る経費等は対象となりません。



精算は  
どうしているの？

1円単位からの領収書を添えた収支報告書を、毎年度終了後に議長に提出しています。

収支報告書は議会事務局でも確認し、議長から市長に報告しています。

政務活動費に残額があった場合は、返還しています。

## 《 令和元年度 政務活動費収支報告 》

■平成31年4月～令和2年3月

(単位 円)

会派名	所属議員数(人)	交付額	支出額							合計	残額 (返還額)
			調査旅費	研究研修費	資料作成費	資料購入費	広報広聴費	人件費	事務費		
憲政会	12	4,320,000	3,134,470	139,019	0	770,350	0	0	248,363	4,292,202	27,798
市政改革クラブ	5	1,800,000	644,006	50,226	71,093	512,926	8,640	0	333,087	1,619,978	180,022
公明党 議員団	4	1,440,000	1,049,524	0	20,252	313,408	0	0	91,561	1,474,745	0
日本共産党 市議団	3	1,080,000	206,014	47,944	153,975	441,217	221,934	0	52,110	1,123,194	0
市民クラブ・ 草の根	2	720,000	280,346	6,000	0	186,884	339,828	0	22,994	836,052	0
同志会	2	720,000	558,872	0	0	148,718	0	0	14,545	722,135	0
いわくに 誠心会	1	360,000	56,686	0	0	113,103	0	0	0	169,789	190,211
リベラル 岩国	1	360,000	56,686	0	15,991	98,808	0	0	92,230	263,715	96,285
合計	30	10,800,000	5,986,604	243,189	261,311	2,585,414	570,402	0	854,890	10,501,810	494,316

※残額が生じた場合は、市長に返還しています。

※支出額が交付額を上回る場合は、会派の負担となります。

## ～「政務活動費の手引」を作成しました～

岩国市議会では、政務活動費を適正に使用するための基本的事項や使用基準、事務手続の流れなどを取りまとめた「政務活動費の手引」を作成しました。

条例や施行規則で定めている使用基準をさらに詳細に示すために、政務活動費の執行指針、運用指針、経費の範囲等を明記しております。

※「政務活動費の手引」は、議会ホームページに公開しています。

QRコードを読み込んでいただくと、「政務活動費の手引」を閲覧できます。



# 委員会審査報告

経済常任委員会・教育民生常任委員会・総務常任委員会 ※建設常任委員会は、付託された議案がありません。

## 経済

委員長 松川 卓司  
副委員長 小川 安士  
委員 片山 原司・越澤 二代・藤本 泰也  
細見 正行・松本 久次

議案第61号 岩国市地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部を改正する条例

**問** 本条例の適用期間が2年延長されるとのことであるが、これまでどのような成果があったのか。

**答** この条例の適用を受けた企業進出については、本市において実績がないという状況である。

**問** その主な理由は、どのようなことが考えられるのか。

**答** 本条例は、本社機能の移転等を行う企業という限られた範囲を対象としていることから、本市においてはこれまでに該当するものがなかったものである。

**問** せっかくいい条例ができたとしても、企業進出がなければ

もったいないと感じる。今後については、どのように推進していくことを考えているのか。

**答** 本市においては、この条例による支援のほかに、他の法律の枠組みによる複数の支援メニューも用意している。

また、企業誘致等促進条例において奨励金制度を設けており、進出企業及び既存企業の支援を行っているところである。そうした支援策を活用しながら、山口県とともに交渉を行い、岩国市内に移転していただけるよう取り組んでまいりたい。

**結果** 全会一致で可決すべきものと決定



## 教育民生

委員長 武田 伊佐雄  
副委員長 丸茂 郁生  
委員 石本 崇・桑田 勝弘・桑原 敏幸  
長岡 辰久・姫野 敦子・矢野 匡亮

議案第60号 岩国市国民健康保険条例及び岩国市介護保険条例の一部を改正する条例

**問** 保険料の減免を受けようとする者は申請書を市長に提出しなければならないが、改正案には「市長が当該期限前7日までに申請書を提出できない特別な事由があると認める場合においては、この限りではない」と改められている。この『特別な事由』とは具体的にどのようなものがあるのか。

**答** 本市においては、新型コロナウイルス感染症対策に関することなどの、国から通知があったものを『特別な事由』として位置づけることを考えている。

**結果** 全会一致で可決すべきものと決定

教育民生常任委員会に付託されたその他の事件も、全会一致で可決すべきものと決しました。



6月26日の本会議で、各常任委員会の委員長から審査報告がありました。主な審査内容と結果を要約して掲載しています。

※各常任委員会の審査報告にQRコードを掲載しました。スマートフォンなどでQRコードを読み込んでいただくと、より詳細な内容が閲覧できます。

## 総務

委員長 広中 信夫  
副委員長 田村 博美  
委員 石原 真・大西 明子・片岡 勝則  
河合 伸治・重岡 邦昭・瀬村 尚央

議案第53号 岩国市市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例

【結論】 本条例を制定することにより、司法の判断を行政が覆すことができるようになると考えられることから反対。

【反対討論があったため採決】  
【結果】 賛成多数で可決すべきものと決定  
(賛成5人・反対2人)

議案第54号 岩国市総合支所等設置条例の一部を改正する条例

【結論】 玖珂・周東総合支所統合に係る総合支所庁舎の建設場所については、当初、玖珂町・周東町の中央部にとの地元の思いがあったが、その思いが反映されていない。玖

珂・周東地域のまちづくりをどう考えるか。

【結論】 庁舎は別だが総合支所としての機能は残し、地域住民と一体となって、まちづくりを進める。その中で、玖珂・周東地域を一体的なものとして、地域全体の活性化を進めてまいりたい。

【反対討論があったため採決】  
【結果】 賛成多数で可決すべきものと決定  
(賛成6人・反対1人)

総務常任委員会に付託されたその他の事件は、全会一致で可決すべきものと決しました。



## 9月定例会のお知らせ(予定)

8月28日(金)	開会	議案等上程	説明	質疑	委員会付託
9月8日(火)	一般質問				
9日(水)	一般質問				
10日(木)	一般質問				
11日(金)	一般質問(予備日)				
14日(月)	一般質問(予備日)				
15日(火)	経済常任委員会				
16日(水)	教育民生常任委員会				
17日(木)	建設常任委員会				
18日(金)	総務常任委員会				
25日(金)	委員長報告	質疑	討論	採決	閉会

※日程については、変更になる場合があります。

詳しくは議会事務局までお問い合わせいただくか、市議会ホームページをご覧ください。  
(議会事務局 議事課 TEL 29-5193)





## 議会広報活動について“勉強会”を開催（令和2年6月4日(木)）

議会広報特別委員会では、株式会社「くるとん」の藤井康弘様を講師にお迎えし、議会ホームページと議会だよりの広報活動について講義をしていただきました。

議会だよりは、市民の皆様手に取って見ていただくという観点から、表紙の重要性和読みやすい表記、広報紙の魅力の創出と議会ホームページとの連携、市民ニーズに沿った編集など、「伝えるから伝わる」広報媒体についてお話をさせていただきました。

より多くの市民の皆さんに、議会について関心を持っていただくためには、議会広報活動が重要であることから、議会広報の一層の充実に取り組んでまいります。



## 議場内に、心が和む「生け花」 ～6月定例会～



6月定例会から、年4回開催される定例会の一般質問の間、岩国華道連盟の3流派（池坊岩国支部、草月流岩国、専心池坊岩国支部）の方に、議場内に「生け花」を生けていただくことになりました。

6月定例会は、池坊岩国支部の方に生けていただきました。

## 編集後記

議会広報特別委員会では、市民の皆様にご覧いただき、親しみやすい紙面及びホームページを目指して協議しています。

議会だよりの表紙は、見ていただく「入り口」であり、愛称を『See議会』（見る議会）としました。

紙面では、一般質問や審査報告等は要点を掲載し、詳細についてはQRコードから議会ホームページに誘導できるようにしました。

議会だよりの通して、議会を身近に感じていただけるよう、市民の皆様と議会をつなぐ『かけ橋』としての役割を担っていきたくと考えております。

副委員長 矢野 匡亮

議会広報特別委員会

委員長 山本 辰哉  
副委員長 矢野 匡亮  
委員 植野 正則  
田村 博美  
長岡 雅久  
中村 雅一  
中村 豊  
広中 信夫  
広中 英明  
細見 正行



副委員長 矢野 匡亮  
委員長 山本 辰哉  
副委員長 矢野 匡亮  
委員 植野 正則  
田村 博美  
長岡 雅久  
中村 雅一  
中村 豊  
広中 信夫  
広中 英明  
細見 正行